

▶ contents

協働のまちづくりをめざして 羽幌町長 舟橋 泰博 ②

情報共有のまちづくり 羽幌町議会議長 橋本 修司 ③

確定申告は正しくお早めに ⑦

情報プラザ | わんきん特別便をご確認ください ⑧



協働のまちづくりをめざして

羽幌町長 舟橋 泰博

新年 明けましておめでとございます。
います。

輝かしい平成20年の新春を迎え、
謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。
町民の皆様には、平素より町行政
に対し暖かいご支援とご協力を賜り、
心から深く感謝を申し上げます。

さて、昨今の国内経済を見ますと
「設備投資を中心に緩やかな回復を
続けている」と言われておりますが、
本町をはじめ地方では都市との格差
が顕著で、依然として厳しい状況に
あります。加えて、石油価格の高騰に
よる家庭経済への圧迫など、かつて
ない厳しい環境となっております。

我が町の1年を振り返りますと、

5月には、30年ぶりとなりました、社
会人野球大会」の開催や、ご当地グル
ム「日本海えびタコ餃子」の発表、8
月には、北海道海鳥センターの入館
者が20万人を達成」、10月には、第30
回北海道観光大会」の開催、12月には
光ファイバーによる超高速インター
ネット「Bフレックス」のサービス開始
など、観光や情報発信における活発
な年でありました。

農業では、3年連続で水稲が豊作
となり、高品質米割合も約70%と最
高記録を更新」するなど、本年2月に
完成予定のライススターミナルと相
まって、市場ニーズに対応した羽幌
産米の生産出荷の促進が図られます
よう、期待を寄せております。

漁業では、主力のエビ漁が平年並
みとなりましたが、ナマコ漁が魚価
の上昇により第2位の水揚げ金額を
達成しました。漁業環境の厳しい中
ではありますが、豊漁の一年となる
よう願っております。

こうした中、本町では平成18年9
月に策定いたしました「自立プラン」
に基づき、自立に向けた取り組みを
進めております。

4月には町民が積極的に町政運営
に計画過程から参画頂くための羽幌
町「自立と共生のまちづくり町民提
案制度」を創設し、9月には、これま
での「方面区(町内会)担当職員制度」
を、より有効に活用できるよう見直
しを行い「羽幌町地域情報連絡員制
度」の制定をいたしました。これらの

取り組みなどにより町民と行政との
協働によるまちづくりをめざしなが
ら、自立への道を歩んでまいりたい
と考えております。

本年も、依然として厳しい状況が
続き幾多の困難も予想されますが、
皆様と協働しながら、引き続き努力
をしてまいりたいと考えております
ので、今後におきましても、より一層
の深いご理解とご協力をお願い申し
上げますとともに、皆々様の益々の
ご健勝とご繁栄を心からお祈りいた
しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



情報共有の町づくり

羽幌町議会議長 橋本 修司

新年あけましておめでとつございませす。

ご家族おそろいで2008年の新春をお迎えのことと存じます。昨年の方統一選挙以来、町議会に対しまして皆様には温かいご支援とご理解を頂き厚くお礼を申し上げます。議員定数を4減しての選挙結果、負託を受けた12名の議員による議会構成が5月の初議会から始動いたしました。厳しい地方行政が続く昨今、羽幌町の発展と住みよい街づくりに、12名議員一同日々研鑽・努力して参る所存であります。

さて、昨年を顧みますと国内外ともに激動の年でありました。地球温暖化が進み世界各地で干ばつや森林火災、局地的集中豪雨等、大きな災害が相次ぎました。また原油価格の高騰やサブプライムローンによる世界経済への影響、国内では5千万件を越える年金記載漏れ、総理大臣の辞任、与野党逆転した参議院、食肉偽装問題や賞味期限改ざん等など騒々しい年であったように思います。一方、夢膨らむ活躍が目立つたスポー

ツ界では、日ハムリーグ制覇、コンサドーレJ1復帰、星野ジャパンのオリンピック出場権獲得は明るいニュースでした。

町内の主な出来事と致しましては、7月の降雨量が少なく作物の影響が心配されましたものの大きな災害もなく穏やかな年でありました。基幹産業であります農業では、水稲が三年連続の豊作でありましたが新たにスタートした品目横断的経営安定対策による減額波及等、生産額では前年を若干下回りました。近年、道産米が人気を浴びておりますことから今年から稼動致しますライスターミナルを活用した食味の向上に大いに期待を寄せております。漁業では、主力のえび漁はじめ、たこ漁、サケの水揚げが減少致しましたがナマコ等高値で推移した為、本町の総生産額は28億円超の、前年並みの実績が見込まれます。不振漁種の水揚げ増加と市場価格の安定を期待しております。商工業では、景気の低迷から各業界の販売・生産ともに減少傾向にあり、街中商店街の活気を呼込む消費者ニーズの把握等魅力

ある商店街創造に期待する一方、地元消費の啓蒙普及は自立の町づくりに必要な相乗効果をもたらすもので、行政からの積極的な支援も必要であります。

議会活動では、総務産業常任委員会の案件として、市街地区幹線道路除排雪民間委託、焼尻めん羊事業の指定管理導入について承認し、港湾、公営住宅、都市マス、中部三町村火葬場は継続審議中であります。文教厚生常任委員会では、屋外スポーツ施設管理と各種スポーツイベント委託に含みを持たせた総合体育館指定管理導入を承認しました。継続審議中の特別擁護老人ホームの改築案件については、110床の定員維持の為に単独事業として10億に近い工事費や入居者の利便性・改築後の管理コスト面から、多床室とユニット型個室の配分についてなお慎重に審議中であります。行政改革調査特別委員会では、厳しい財政事情から、行政の効率化と徹底した歳出削減の見直しを続けております一方、使料・手数料の適正化や財政状況からみる各常任委員会の審議案件とスライド

する審議が継続致します。医療問題調査研究特別委員会では地域センター病院としての機能低下が心配される道立羽幌病院について9月に工藤道議や町長とともに議員全員で直接知事要請を行いました結果、サブ医療機能として広域医療を確保すること、研修医制度による全道的な医師不足から、広域圏単位で中核病院に医師集中・機能させること、北海道独自の政策による地方勤務医の育成により将来は常勤医を配置したい回答を得ましたが、救急搬送に備えたドクターヘリの地域導入とあわせ、住民の生命と安心を確保する為、今後も行政とともに引き続き要請を継続致します。

町議会と致しましては、住民の皆様と議会とが身近に接する、開かれた議会を提唱して参りました。情報を共有し健全な行政運営を監視・議決機関としての使命を果たして参りたいと思っております。

年頭にあたり、皆様が健やかで幸せ多い年となりますようご祈念申し上げます。年の挨拶と致します。

まちの出来事

from.
photoclip

12月 | December



1 平成19年春の叙勲・瑞宝双光章を受章された弓庭登さんに、この日、舟橋町長から記念品が伝達されました。(12/11)

2 地域のみなさんと町の情報共有をより密にするための新しい制度「地域情報連絡員制度」がスタートしました。この制度の実施にあたり、その内容をお知らせするために、方面区単位での町民説明会を実施中です。今後は、地域のみなさんと行政が共通の認識を持ってまちづくりが進められるよう、制度の有効活用に努めたいと考えています。(12/12)

3 今年も羽幌ライオンズクラブからクリスマスツリーが贈られました。子ども自然教室

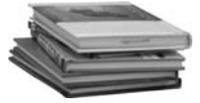
の子どもたちが公民館に集まり朝早くから飾りつけ作業を行いました。たくさんのデコレーションで飾りつけられ完成したツリーを満足そうに見上げていました。(12/15)

4 読売ジャイアンツの木佐貫 洋投手による野球教室が羽幌町総合体育館で開催されました。留萌管内の小中学生約150人が参加し、バッティングとピッチングについて指導を受けました。(12/3)

5 羽幌保育園のクリスマスお楽しみ会が開かれました。普段おしゃべりが多い子も、この日ばかりはお行儀良くサンタさんを待っているようでした。(12/13)

今月の新刊 | books.

中央公民館図書室の新刊の一部を紹介しています。蔵書は羽幌町ホームページで検索することができます。次回のあざらしお話し会は2月9日(土)午後2時からです。どうぞご参加ください。



一般書

農業と食料のしくみ

藤岡 幹恭 著

つばさよつばさ

浅田 次郎 著

名残り火

藤原 伊織 著

つくもがみ貸します

畠中 恵 著

約束の地で

馳 星周 著

警官の血(上・下)

佐々木 譲 著

月明かり

北原 亞以子 著

挑戦巨大外資(上・下)

高杉 良 著

君空

美嘉 著

心中抄

藤沢 周 著



美晴さんランナウェイ

山本 幸久 著

世宇子の家に同居する叔母さんの美晴さんは“適齢期”の美女ながら、人に迷惑をかけたたり家を飛び出したりの問題児。今日も一家は彼女のペースにのせられ、トラブルに巻き込まれて...



生きる

北野 武 著

たけし流「教育論」、「ギャンブル」に問われる品性、「着ぐるみ」を着続ける理由、そして真の「才能者」に問われるもの。ついに還暦を迎えた北野武が独白する、究極の人生指南。



新選 日本のお城 (別冊歴史読本)

新人物往来社 編

最北端の近世城郭「弘前城」から、徳川将軍家の居城「江戸城」、加賀百万石の居城「金沢城」、白鷺城の別名を持つ「姫路城」、琉球王国の象徴「首里城」まで、日本全国のお城を豊富なカラー写真と図版で紹介する。

児童書

へんてこやまのうんどうかい

くすはら 順子 著

へんしんトンネル

あきやま ただし 著

黄色いハートをつけたイヌ

ユッタ・リヒター 著

世界の国旗図鑑

荻安 望 著

ぼくは孫

西村 敏雄 著

よーいどんで名探偵

杉山 亮 著

ムニャムニャゆきのバス

長 新太 著

ふしぎなキャンディーやさん

みやにし たつや 著

ゾンビのレストラン

かとう くみこ 著

むしむしさわってごらん

デビッド・A・カーター 著



大人が憧れる全国美術館ガイド

主婦の友社 編

作品鑑賞はもちろん、建築に見とれ、庭園でくつろぎ、美味を堪能し、心に残る記念の品を手にして帰る。そんな豊かな時間を過ごせる全国の美術館や記念館・博物館を紹介する。

図書室臨時休館のお知らせ (2/5~2/8)

蔵書の点検整理のため2月5~8日は休館となります。利用者のみなさんにはご不便をおかけしますが、よろしく申し上げます。9日からは平常どおり開館します。

ご存じですか？ 民生委員・児童委員・主任児童委員

民生委員は、地域住民の福祉向上のために、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された人間の奉仕者です。

また、児童福祉法による児童委員も兼ねており、その主な職務は、①住民の生活状況の適切な把握、②要援助者に対する相談・支援、福祉サービスの情報提供、③社会福祉事業者等との連携・支援、④関係行政機関への業務協力などです。

複雑化する地域社会で民生委員・児童委員は、【児童から高齢者まで】地域に住む人達に密着した福祉活動の担い手として活動しています。

羽幌町には町内を33地区に区切り、その区域を担当する33人の民生委員・児童委員と、羽幌町全域の児童を専門に担当する2人の主任児童委員がいます。

なお、各委員には実態調査や相談を受け知り得た情報に対し法律により『守秘義務』が課せられていますので、心配ごとなどがありましたら地区担当の民生委員・児童委員又は主任児童委員までご相談下さい。

今年は3年に一度の一斉改選があり、次の方々が委員となりました。

民生委員・児童委員名簿

No.	氏名	住所	担当区域 (方面区)	No.	氏名	住所	担当区域 (方面区)
1	柿崎 克則	南2条1丁目	1 / 6 / 7 / 8	19	白幡 庄次	幸町55-7	幸町4 / 南町4
2	吉岡 紀夫	港町6丁目	4の2 / 4の3 / 5	20	大屋 美知子	幸町45-1	幸町2 / 幸町6
3	兼平 ハル子	南2条3丁目	2 / 3 / 4の1 / 9	21	寺田 不二子	南町35	南町1 / 南町2
4	高丸 安司	南2条5丁目	10 / 15	22	佐藤 等	栄町93-18	南町3 / 栄町7 / 特老
5	池田 雅之	南大通3丁目	11 / 12 / 13 / 14	23	小笠原 笑子	栄町104-14	栄町3 / 栄町6
6	坂口 剛史	南3条3丁目	16の1 / 16の2 / 17 / 18	24	千田 麗子	栄町103-22	栄町4 / 栄町5
7	川端 秀夫	南4条3丁目	19 / 20 / 21	25	太田 克史	栄町89-3	栄町1~2 / 栄町8~9(つつじヶ丘1/2)
8	棟方 富二雄	南4条6丁目	22 / 23 / 24 / 32	26	古跡 ミヨ子	緑町66-12	緑町1~3 / 寿町団地
9	忠津 志津子	南5条4丁目	27 / 30 / 31	27	土田 由宗	中央1245	寿町(寿町団地除く) / 中央 / 平 / 上羽幌
10	小国 美恵子	南6条1丁目	25 / 26 / 28 / 29	28	池田 眞一	築別1020	築別1~4 / 汐見 / 羽幌高台
11	村上 政五郎	浜町2丁目	34 / 35 / 36	29	村 務	上築735	築別5~7 / 上築 / 築別高台 / 曙
12	佐藤 勝	北5条2丁目	38 / 39 / 北町1	30	山本 志保子	天売字前浜	天売(前浜4 / 弁天5 / 港町6)
13	豊島 貞夫	北大通1丁目	37 / 40	31	万谷 美喜子	天売字富磯	天売(相影1 / 富磯2 / 和浦3)
14	木村 よし子	北5条2丁目	41 / 42 / 43	32	中山 律子	焼尻字東浜	焼尻1~4
15	中島 敏夫	北町55-14	北町3	33	根津 峰子	焼尻字東浜	焼尻5~8
16	菅沼 稔	北町55-30	北町4	34	小寺 克彦	北3条2丁目	主任児童委員(町内全域)
17	沢岡 武	北町55-2	北町2 / 朝日全域	35	小川 礼子	栄町93-6	主任児童委員(町内全域)
18	木村 次夫	幸町46-59	幸町1 / 幸町3				

【任期】平成19年12月1日から平成22年11月30日まで

お問い合わせ 福祉課社会福祉係 ☎ 62-1211 (内線122) ✉ fukushi@town.haboro.hokkaido.jp

確定申告は正しくお早めに

平成19年分所得税・平成20年度住民税

2/8 【金】	農業(中央・平・上羽幌)
9 【土】	
10 【日】	
11 【月・祝】	
12 【火】	農業(寿・汐見・築別・高台)
13 【水】	農業(朝日)
14 【木】	農業(上築・曙)
15 【金】	
16 【土】	
17 【日】	
18 【月】	申告相談受付スタート
19 【火】	老人福祉センター
20 【水】	老人福祉センター
21 【木】	
22 【金】	
23 【土】	
24 【日】	
25 【月】	還付申告のみ受付
26 【火】	
27 【水】	
28 【木】	
29 【金】	
3/1 【土】	
2 【日】	
3 【月】	還付申告のみ受付
4 【火】	
5 【水】	
6 【木】	
7 【金】	
8 【土】	
9 【日】	
10 【月】	
11 【火】	
12 【水】	
13 【木】	
14 【金】	
15 【土】	
16 【日】	
17 【月】	

今年も次の日程で行います。詳しくはお問い合わせください。

還付申告受付 1月24日(木)から
2月1～7日は離島地区申告のため受付していません

申告相談受付 2月18日(月)から3月17日(月)

会場 役場1階相談室 (2月19～20日は老人福祉センター)

時間 午前8時30分から午後4時00分まで

申告すると税金が還付される方

- ▶ 源泉徴収や予定納税をした税金が納め過ぎの方
- ▶ 医療費が10万円を超える方
所得が200万円以下の方はその5%を超える額
高額療養費等の医療費を補てんする保険金等は除きます
- ▶ 控除対象となる寄付金が1万円を超える方
- ▶ 退職金から源泉徴収されている方
- ▶ 借入金等によって、住宅を取得又は増改築した方
対象となる要件を満たしている必要があります

申告に必要なもの

- ▶ 印鑑
- ▶ 収入金額、必要経費を確認できる書類
- ▶ 給与所得の源泉徴収票、公的年金の源泉徴収票
- ▶ 還付の場合、還付金の振込先金融機関の口座番号(本人名義)
- ▶ 国民健康保険税、社会保険料、介護保険料、国民年金の領収書など
- ▶ 生命保険料、地震保険料、長期損害保険料の控除証明書
- ▶ 医療費控除を受ける場合、医療費の領収書
- ▶ 障害者手帳、寄附金の領収書 ほか

国税庁ホームページでは確定申告書等作成コーナーで、画面の指示にしたがって確定申告書等を作成することができます。ここで作成した申告書は、カラープリンターなどで印刷し、そのまま税務署へ提出することができます。

▶ 確定申告書等作成コーナー <https://www.keisannta.go.jp/>

収入の無い方でも、国民健康保険に加入している方や児童扶養手当等の公的扶助を受ける場合、所得証明等が必要となる方は申告が必要です。

お問い合わせ 財務課税務係 ☎ 62-1211 (内線256) ✉ zaimu@town.haboro.hokkaido.jp

新年を迎え半月を過ぎましたが、いかがお過ごしですか？ まだまだ正月気分が抜けない方も多かもしれませんね。1月といえば成人式ですが、平成20年ということは来年ついに平成生まれの成人が誕生することになるようです。最近では書類の生年月日欄の「明・大・昭」も「大・昭・平」に変わりつつありますし、時代の変わり目を感じさせられます。

☎ 0164-62-1211(代表)

🌐 <http://www.town.haboro.hokkaido.jp/>

✉ seisaku@town.haboro.hokkaido.jp

おしらせ

ご推薦ください 羽幌町優良青少年

教育委員会では、町内に居住する20歳未満の青少年及び団体で、他の模範となる青少年を対象に優良青少年顕彰を贈呈しています。町内会又は身近にいる青少年で下記対象に該当すると思われる方がおりましたら、ご推薦またはお問い合わせください。

対象

- 勇気又は親切あふれる行いのあった青少年
- 公德心を高める行いのあった青少年
- 子ども会活動、ボランティア活動及びその他の地域活動に功績があった青少年
- 文化及びスポーツ活動において優秀な成績を収められた青少年
- その他、上記に相当すると思われる青少年

推薦期限 1月22日(火)まで

お問い合わせ

社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880

ねんきん特別便をご確認ください

社会保険庁では、基礎年金番号に未統合で誰のものかわからない年金記録について、持ち主とみられる方に確認を促す「ねんきん特別便」を昨年12月から3月にかけて発送します。

この「ねんきん特別便」には「確認はがき」と「年金加入記録照会票」を同封していますので、訂正の必要がない場合には「確認はがき」を、訂正の必要がある場合には「年金加入記録照会票」を提出していただくこととしています。ご本人からご回答いただくことにより、確認作業は完了いたしますので、速やかにご回答いただきますようご協力をお願いします。

また、住所変更の届出がお済みでない方、結婚等で氏名変更のお届けがなされていない方は、変更の届出をお急ぎください。結びつく可能性のある記録を探すためにも、お手持ちの古い年金手帳をご確認いただきますようお願いいたします。



お問い合わせ

留萌社会保険事務所 ☎ 0164-43-7211

排水設備工事責任技術者資格登録の更新

排水設備工事責任技術者資格の有効期間は4年間で、資格登録者は4年毎に資格登録更新の手続きをする必要があります。

対象となる方は、「日本下水道協会北海道地方支部」からすでに郵送されている資格登録更新実施案内及び申込書などにより、定められた期間内に手続きを行ってください。

対象者 平成15年度に当該技術者試験に合格した方、または資格登録更新手続きを行った方で、資格登録期間が平成20年3月31日で満了する資格登録者

手数料 更新手数料(テキスト代込)：3,000円
資格認定証交付等手数料：2,000円

受付期間 平成20年1月21日(月)～25日(金)

更新方法 手続き終了後、更新用テキストを配付

申込・お問い合わせ

建設水道課下水道係 ☎ 62-1211(内線323)

イベント・行事

男性のための簡単料理教室

羽幌町食生活改善協議会では60歳以上の男性を対象とした料理教室を年2回開催しています。料理が得意な人も普段料理をしない人もぜひ参加してください。

日時 2月6日(水) 午前10:30～午後1:30

会場 すこやか健康センター

対象 60歳以上の男性

内容 栄養の話、調理実習(カレイのムニエル、肉じゃが、わかめとえのきの味噌汁)

参加費 300円

申込期限 1月30日(水)まで

主催 羽幌町食生活改善協議会



申込・お問い合わせ 福祉課保健係

すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

不審者に注意!

11月中旬に不審者情報が数件あり、羽幌警察署や羽幌町子どもパトロール隊などで町内の巡回パトロールを強化しています。冬だからと安心せず、変だな?と思ったら警察や教育委員会へご連絡下さい。

また、冬期間(11月～3月)の外出時間は、小学生が午後4時まで、中学生が午後6時までとなっています。ご家庭や地域でも外出時間を確認し、子どもたちの事故や事件をふせぐためにご協力下さい。

お問い合わせ

社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880

スキー検定を実施します

受検資格の詳細、検定料金など詳しくは羽幌スキー連盟までお問合せ下さい。場所は町民スキー場です。申し込みは、当日スキー場ロッジ内にて受け付けます。

スキージュニアテスト

日時 2月9日(土)・23日(土) 午後0:00 受付

受検対象 中学生以下

級別テスト(1～5級)

日時 2月10日(日)・24日(日) 午前10:00 受付

受検対象 詳しくはお問い合わせください

お問い合わせ スキー連盟事務局 佐々木

☎ 0164-62-1211(羽幌町役場内)

ほくでん停電情報サービス

12月1日から、フリーダイヤルで停電情報をお知らせする「ほくでん停電情報サービス」が開始されます。

旭川支店管内で停電が発生した際は、次のフリーダイヤルへおかけいただきますと、無料で現在の停電地域などの情報をお聞きいただくことができます。

また、このダイヤルでは停電時間をお知らせするほか、復旧のめどが確認された場合に、復旧見込み時刻をお知らせする場合があります。

なお、数分程度の短時間の停電については、情報提供の対象外とさせていただきます。

電話番号 0120-235-121(毎日24時間)

お問い合わせ

北海道電力(株)旭川支店 お客さまセンター

☎ 0166-23-1019(平日の午前9:00～午後5:00まで)

「手をつないだらここが一番!見えてきた」



大型すべり台で楽しく遊ぶ子どもたち(昨年)

「えんべつまつり」

雪像コンテストや大型すべり台、雪中玉入れなど、子どもたちにも大人気のイベントです。飲食店などの出店もありますので、ぜひお越しください。

日時 2月初旬
会場 生涯学習センター
マナビイ21(予定)

入場料 無料

詳細は遠別町役場までお問い合わせください
(電話) 01632-7-2111

萌える天北オロロンルート

運営代表者会議事務局
電話 0164-42-3871
FAX 0164-42-2200
Eメール tempku-oron@neurim
<http://neapacup.com/neotenoron/>

健康

2月の保健カレンダー

対象となる方にはお手紙で通知しています。
また、毎週火・金曜日の9時30分からは、0歳から6歳までの幼稚園・保育園に未入園のお子さんとその保護者を対象に「うさこちゃん あそびの広場」を開催しています。会場はすこやか健康センターです。

日程	事業	受付・実施時間	会場
6日(水)	あいあいサークル	午前9:45～	健康センター
19日(火)	乳児健診	午後2:00～	健康センター
20日(水)	あいあいサークル	午前9:45～	健康センター
20日(水)	3歳児健診	午後0:30～	健康センター

申込・お問い合わせ 福祉課保健係
すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

温泉活用健康増進事業

テーマ「転倒予防の運動」

外出する機会の少ない高齢者のための健康教室で、今回は地域包括支援センター係による簡単な体操を行います。健康相談も併せて行いますので、気軽に楽しみながらご参加ください。無料送迎バスも運行します。

日時 2月19日(火) 午後1:30から
会場 はばろ温泉サンセットプラザ
参加料 入浴料 550円(回数券・割引券使用可)
対象者 65歳以上で温泉入浴に支障の無い方
申込期限 2月12日(火)まで

申込・お問い合わせ 福祉課保健係
すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

2月の救急当番医

道立羽幌病院については土・日曜日及び祝祭日を含め、救急診療を行っています。

17日(日) 加藤病院(南6条5丁目)
☎ 62-1005



年金相談

年金の加入状況の確認、納付書や年金手帳の再発行依頼など年金に係る相談を受け付けています。
請求の際には、印鑑や通帳等必要なものがありますので、事前にお問い合わせすることをおすすめします。

日時 2月14日(木) 午前10:00～午後4:00
会場 役場4階 大会議室

お問い合わせ
留萌社会保険事務所 ☎ 0164-43-7211

心配ごと相談

羽幌町社会福祉協議会では、住民のみなさんの心配ごとへの対応として、心配ごと相談所を毎月1回開催しています。どうぞお気軽にご利用ください。

日時 2月21日(木) 午後1:30～午後4:00
会場 勤労青少年ホーム
相談員 秋山 俊一 氏

お問い合わせ 羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

健康相談

保健師と栄養士による健康相談を行っています。町内在住の方なら誰でも利用できます。毎回体重・体脂肪測定、血圧測定、健康の話、軽い運動をしています。

日時 2月29日(金) 午前10:00～午後3:00
運動 太極拳(運動できる服装でお越しください)
会場 老人福祉センター(午前10:00～午前11:30)
すこやか健康センター(午後1:00～午後3:00)

お問い合わせ 福祉課保健係
すこやか健康センター内 ☎ 62-6020



税金などの納付忘れはありませんか？
お手元の納入通知書をご確認ください！

【来月の納税出張窓口】
2月27日(水) 午前9:00～午後1:00
川北老人福祉センター ☎62-1424

羽幌町奨学金貸付希望者の募集

優秀な資質を有しながら、経済的理由によって修学が困難な方に対して、修学に必要な資金の一部を貸付します。申込に必要な書類や貸付の詳細はお問い合わせください。

貸付対象
■大学、短大、高等専門学校(5年制)に在籍する方。
予定者を含む。稚内高等学校(衛生看護・看護専攻科)、美唄聖華高等学校などの5年一貫教育を行う学校も含む。(4年生以上対象)
■学資を主に負担する者が羽幌町に2年以上住所を有すること。
■学習活動その他生活の全般を通じ、態度・行動が学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込があること。
■経済的な理由により、修学が困難な方。

貸付金額 月額 20,000円
貸付期間 貸付決定月から最短修業年限の終月まで
貸付条件 無利子
募集人数 若干名
申込期限 3月3日(月) まで

申込・お問い合わせ
学校管理課総務係 ☎ 62-1211(内線412)

相談

行政相談

行政に関することでわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。
2月は老人福祉センターで行います。

日時 2月12日(火) 午前9:00～正午
会場 老人福祉センター ◀場所が変わりました
行政相談員 弓庭 登 氏

相談内容の例
・苦情がある、困っていることがある
・苦情を申し出たが、説明や措置に納得がいかない
・手続き、サービスなどで制度や仕組みがわからない
・苦情や困っていることについて、どこに相談してよいかわからない

お問い合わせ
町民課総合受付係 ☎ 62-1211(内線101)

募集

羽幌保育園の園児を募集しています

4月1日以降に羽幌保育園に入所を希望する方は次の要領でお申し込みください。

入所基準
・保護者が家庭の内外で常時働いている
・母親が妊娠中又は、出産後間がない(産前産後2カ月)
・保護者が病気である
・同居している親族が長期にわたり病気の状態であり、保護者が常時看護している状態にあること
・家庭の災害など

上記の理由などにより家庭において保育できない場合がありますが、保護者が働いていても祖父母など他に保育できる方がいる場合は、対象から外れます。

受付期間 1月31日(木) まで

受付期間終了後も年間を通じて随時受け付けしていますが、3歳未満のお子さんの受け入れについては受入枠に限りがあるため、受け入れできない場合もあります。

申込・お問い合わせ
羽幌保育園 ☎ 62-1656
福祉課社会福祉係 ☎ 62-1211(内線124)

食生活改善講座受講者の募集

ヘルスマイト(食生活改善推進員)の養成講座を開催します。ヘルスマイトとは地域の健康づくりを食生活中心に活動をすすめるボランティアのことで、この講座を修了する必要があります。
講座の内容は食事や栄養はもとより運動など健康づくりの実習や実技が中心になっていきますので、楽しみながら健康を身につける機会にもしてください。

日程 2月 8 / 13 / 18 / 22 / 27日の5日間
午前10:00～午後3:00(1日4時間程度)
会場 すこやか健康センター
対象 食事や健康に関心のある方
内容 栄養や健康に関する話や調理実習など
講師 羽幌町栄養士、北海道留萌保健所 ほか
参加費 無料
申込期限 1月31日(木) まで

申込・お問い合わせ 福祉課保健係
すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

2007年羽幌町10大ニュース

2007年いろいろな出来事がありました。今年はどんな年になるのでしょうか？

羽幌町議会議員選挙8年ぶりの選挙戦

一定数12人となってから初めての選挙戦でした

日本海えびタコ餃子発表

—新しいご当地グルメが誕生しました

北海道社会人野球結成記念大会開催

—社会人野球大会の開催は羽幌町では30年ぶりとなります

高橋はるみ知事「まちかど対話」で来町

—天売島・焼尻島を視察し住民と懇談しました

常陸宮様ご夫妻 天売島ご訪問

—天売島での海鳥視察のため来町しました

記録的な少雨となる

—7月の降雨量はわずか15ミリでした

北海道海鳥センター入館者20万人達成

—平成9年の開館から10年4ヶ月での達成です

北海道観光大会が開催

—羽幌町では初となる開催でした

3年連続で水稻豊作に

—高品質米割合も70%で最高記録を更新しました

Bフレッツのサービス開始

—羽幌でも超高速インターネットの利用が可能に

